未曾有の水害に對し御見舞申し上げます

集

炭婦協に入ると校区婦人会から閉め出しを食い、その結果子供が学校で差別待遇を受ける―そんな馬鹿な話は絶対に無いのだが誰云うともなくそんな噂が飛び、デマに惑わされた主婦の中には炭婦協を脱選する人も出た。そう云う浮足立つた状況の中でこれは一筋に夫を想い子を思い信念を貫き通した〇一主婦〇が三作支部宛に寄せた切々の心情をつゞる手紙。（原文のまゝ）

五月三十一日炭婦協結成…つゞいて六月十八日午前十一時総会、炭婦協脱選の件…ゆま苦しい世のうつり変りの甚だしさに今更らの如くおどろきました。

でも子を思う母の情がこうならざるを得なかつたものと信じます。

私は炭婦協に残りました。しかし夫を想う、子を思う情になんの変りがありましようもしも主人が職場を失う様な事になつたら、組合が御座いますもの。父母の命にもかえがたき子供が楽しく学校で炭婦協の母を持つが故に気まずい思いをする様だつたらそれこそ私たち母親の真心をもつて守つてやらねばならないと思います。

校区婦人会からお金の「寄附」品物等を送られる時、私たちは心の花束を送りたいと思います。自分の信念を通しぬく事で御座いましよう。

私は炭婦協に入り、夫のよりよき妻、子供のよりよき母として、自分の信念を通して終りたいと思つております。

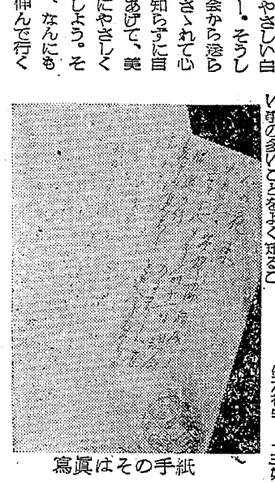
心の花束

―炭婦協の母が綴る切々の心情―

とゞうことは、苦しい事悲しい事の多いことをよく知ることが出来ました。けれども又こうしたことが、どれほど自分を強くし、又楽しいことかとゞうことをもわかりました。

社宅の平和を守るためにと心配して下さつた人達の甲斐もなく二つにわれた事を悲しいと思います。炭婦協も、校区婦人会も、一そう仲よく希望に明けて感謝にねむる事が出来ますよう祈つております

銀水社宅　一主婦



寫眞はその手紙

泥海と化した熊本へ

荒尾の一番乗り三池"炭婦協"

心こめた救援物資のせてトラックは行く

三川支部関係の緑ケ丘、大谷、原ツクがすり落ちなかつたものだと肝をひやす。百貫入口附近のおびただしい浮遊物にまじつて流失家屋や馬の死がいも流れて居る。水は家の軒下迄押し寄せ人々は山に逃げたそうだ。

後一息でいよいよ熊本、泥濘の中をトラックは行く。道か泥沼か判らない。エンコしたらお終いだ。

三川支部の緑ケ丘、大谷、原田社宅各炭婦協では今度の水害に心を痛め、苦しい者は助け合うとの美しい炭婦協精神から皆で話合い、雨の降り止まぬ廿九日午前十時から米、馬鈴薯、塩、乾うどん等を現地輸送方を組合に依頼して来たので、組合としては直ちにトラック輸送を決定、午後四時乗荷を終つた三地区合せて実に二十七俵と云う沢山の救援物資を積んだトラックは婦人達の激励の言葉を受け、途中の用意にと新、パン等の心遣いに感謝しながら緑ケ丘を出発した。

岡乗人員酒井支部長、島田総務部長、上田監事、遠藤、富永両三川部員。

家も人も馬も泥海にえがく地獄相

途中のデコボコはさすが大雨の後をしのばせる。高瀬大橋は渡橋不能の為迂回して下手の石橋に出る小天のピヤソとする様なガケ崩れ河内を越す頃海岸沿いに出た所で再び大きなガケ崩れ　よくもトラ

熊本駅で総部西村副委員長　浦国鉄管部長と会う。六十三日ストを援助の礼を述べ、揃つて熊本水害対策本部に行く。

呉服町附近は白川と坪井川との流れが路上でぶつかり家の下から大きな穴がポツカリあき水が吹き出ている。白川に家が流れている。

屋根の上に婦人が子供を抱え助けを求めるのだが、危険で誰も助ける事が出来ない。

目抜きの街下通りも上通りも平家は全部天井迄水が来て繁華街も一夜にして嘗て廃墟と化し　店の中に泥が山積みしている。子銅橋も流れた、あの橋もこの橋も白川沿いは悉く流失した。ほう然自失市民はたゞすむ。市役所前は十二尺の水高であつたと云う事で一階はブランケンシュタインの生家の様になつている。

二階に水害対策本部を設置し、坂口助役以下ビショ〜の草履や運動靴を脱いで仕事をしている。三池から炭鉱主婦会の人達の物資を持つて来ました。酒井支部長が来意を告げると坂口氏はその手を握りしめ、たゞく有難う、皆様によろしく〃とだけで感激のあまりあとの言葉が出ない。早速玄関脇に物資を揃え、御々被害説明を聞き炭婦協の旗を立て、帰途についた農民は流されても流されても土地にいとんで居る。

市廳前は浸水12尺

呆然自失の熊本市民

惡夢の街・久留米

炭婦協福岡班の救援行

助靴を履いて仕事をしている。三池から炭鉱主婦会の人達の物資を持つて来ました。酒井支部長が来意を告げると坂口氏はその手を握りしめ、たゞく有難う、皆様によろしく〃とだけで感激のあまりあとの言葉が出ない。早速玄関脇に物資を揃え、御々被害説明を聞き炭婦協の旗を立て、帰途についた農民は流されても流されても土地にいとんで居る。

各方面から水害見舞

△水害見舞申上ぐ　憲法粉砕のため闘う　参議　阿具根登

△被害如何、当方被害なし　日曹化学鑛労組

△水害を激励す、被害を知らせ　三鉱連　畠山

通信

△水害見舞申上ぐ可き　早速参上致し御見舞申上ぐ可き　六十数年来の大水害との事で御被害如何で御座居ますか。さぞかし恐怖の日夜を御過しされた事と拝察致します。

早速参上致し御見舞申上ぐ可き筈の処寸書を以つて御伺い申上げます。尚水害後の御生活には特に病気が付きものと承り居りますれば何卒皆様御健康に御留意下されます様、御祈り申上げます。

熊本県天草郡本渡町　熊本県炭鉱労働組合連合会

紙上スライド

豪雨九州を襲う

被害地めぐりの巻

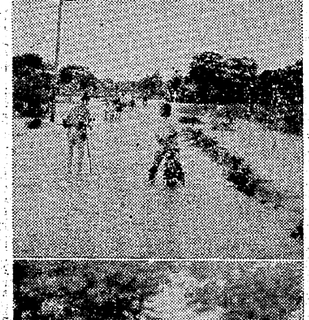
九州を襲つた大豪雨は六十数年ぶりであつた由、その被害は言語に絶するものがある。みいけ編集部は被害調査と激励に同行し、その実相をスライドで紹介する。

通勤者も途絶える

豪雨は完全に通勤者の足を奪つた国鉄、西鉄は不通になり、運路は浸水して遮断された。職場に行くにも行く事ができない。出勤時もまばらな門の出入である。（三川坑正門）

床上浸水はザラに

大牟田市を一歩出れば床上浸水はザラにある。三池郡では江の浦方面が一番ヒドイ。岩津社宅の一部も浸水したとか、復旧に罹災者は立上つている。救助の手をのべよ（江の浦方面）



疫病に御用心

通勤も通学も郡部に行くに従つて途絶えて行く。田も畑も流されて農夫の顔は苦しい表情だ。悪水が流れ来て、疫病が流行している、衛生に注意すべきだ。（瀬高町方面）

天皇の宿舎も倒壊

霞の名所、温泉地帯の船小屋も、景観をそえた矢部川の泥濁で大量の宿泊せし旅館も倒壊して、天然記念物の四、五抱もある大樹が濁をこわして流れて行く（船小屋橋）

政治貧困も一因だ

家は倒れ、人は死んでいつた。これは政治の貧困から来たのだ。戦争に使うかねを治山治水にむけたらこんな惨状はなかつた筈だ。恒久的な対策を政府にのぞむ。（船小屋）

通勤者も途絶える

豪雨は完全に通勤者の足を奪つた国鉄、西鉄は不通になり、運路は浸水して遮断された。職場に行くにも行く事ができない。出勤時もまばらな門の出入である。（三川坑正門）

床上浸水はザラに

大牟田市を一歩出れば床上浸水はザラにある。三池郡では江の浦方面が一番ヒドイ。岩津社宅の一部も浸水したとか、復旧に罹災者は立上つている。救助の手をのべよ（江の浦方面）

疫病に御用心

通勤も通学も郡部に行くに従つて途絶えて行く。田も畑も流されて農夫の顔は苦しい表情だ。悪水が流れ来て、疫病が流行している、衛生に注意すべきだ。（瀬高町方面）

天皇の宿舎も倒壊

霞の名所、温泉地帯の船小屋も、景観をそえた矢部川の泥濁で大量の宿泊せし旅館も倒壊して、天然記念物の四、五抱もある大樹が濁をこわして流れて行く（船小屋橋）

政治貧困も一因だ

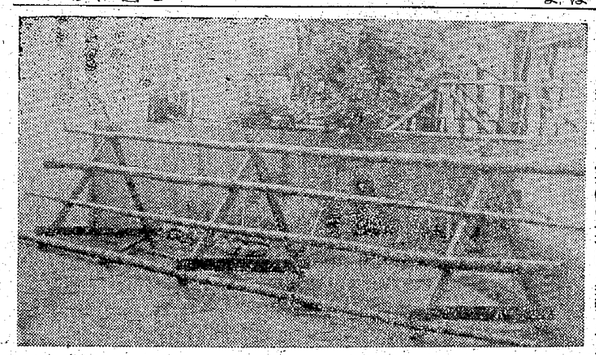
家は倒れ、人は死んでいつた。これは政治の貧困から来たのだ。戦争に使うかねを治山治水にむけたらこんな惨状はなかつた筈だ。恒久的な対策を政府にのぞむ。（船小屋）

會社陳述を駁す

不當勞働行爲問題

地労委の第一回審問

炭婦協問題にからむ会社の不当労働行為に関する福岡地労委の第一回審問が廿四日午後三時から福岡地労委会館で開かれ、委員長馬場克三氏はじめ公益、労使各委員、それに組合側から宮川組合長、浦川副組合長、岡野書記長、会社側水町労働課長、末吉同課長代理、大井管理係長出席、先ず組合側から不当労働行為申立の理由説明を行い、これに対する会社側の答弁と組合の陳述があつて後、委員会側から組合、会社双方に対し夫々審問がなされたが、その過程に於て会社側は「既存婦人会を脱選して炭婦協一本にする旨組合が機関で決定したと云う事は明らかに第三者である婦人会の自主性を傷つける違憲行為だ云々」と大見得切つたに対し、組合側は「そう云う〃考え方〃を決定したまで〃制裁その他同等弾制的要素を真備して居ないのだから会社の云い分は当らない。仮りに若しそうだとするならば会社の家族今頃化　炭婦協反対も同じケースにあてはまるではないか」と反ぱくする場面もあり、かくて第一回を終り次回は七日に行われる事となつた。この日取りについて組合側は十五日にして貰いたいと主張、それでは暑過ぎると



何の爲のバリケード？

新港社宅の入口にデンとすわる

惡夢の街・久留米

炭婦協福岡班の救援行

三川、港務、四山の炭婦協の水害見舞の救援物資を集職したトラックは麦一石三斗、馬鈴薯、玉ねぎ四十てびつかゝつて居り、鉄橋を通過十二尺の水高であつたと云う事で一階はブランケンシュタインの生家の様になつている。

二階に水害対策本部を設置し、坂口助役以下ビショ〜の草履や運動靴を脱いで仕事をしている。三池から炭鉱主婦会の人達の物資を持つて来ました。酒井支部長が来意を告げると坂口氏はその手を握りしめ、たゞく有難う、皆様によろしく〃とだけで感激のあまりあとの言葉が出ない。早速玄関脇に物資を揃え、御々被害説明を聞き炭婦協の旗を立て、帰途についた農民は流されても流されても土地にいとんで居る。

各方面から水害見舞

△水害見舞申上ぐ　憲法粉砕のため闘う　参議　阿具根登

△被害如何、当方被害なし　日曹化学鑛労組

△水害を激励す、被害を知らせ　三鉱連　畠山

通信

△水害見舞申上ぐ可き　早速参上致し御見舞申上ぐ可き　六十数年来の大水害との事で御被害如何で御座居ますか。さぞかし恐怖の日夜を御過しされた事と拝察致します。

早速参上致し御見舞申上ぐ可き筈の処寸書を以つて御伺い申上げます。尚水害後の御生活には特に病気が付きものと承り居りますれば何卒皆様御健康に御留意下されます様、御祈り申上げます。

熊本県天草郡本渡町　熊本県炭鉱労働組合連合会

炭婦協福岡班の救援行

明暗二題

救援カンパを繞る

今度の水害で炭婦協は逸早く救援に乗出し三川支部緑ケ丘社宅では救援物資のカンパを炭婦協　家族会を問わず一軒毎に行つたが、

突如銀水炭婦協分裂

六月十八日製作支部執行部は朝から全員岩津及び濃施の結成準備の為出動していたが―

突如!!銀水社宅に於て午前十一時頃炭婦協総会が行われ、炭婦協脱退の署名運動が提唱され、沸騰する論議の結論が出ないまゝに解散午後三時迄に完了する事を目標として署名運動が開行された。

折から執行部は不在であり、組合幹部路を頂いた主婦の方もあつたが、渡瀬駅をへだたる二軒の岩津及び濃施方面に散在行動していた執行委員に情報が伝達されず、炭婦協支持の主婦の方々の献身的な努力及ばず三分の二程度の脱退者を出すに至つた。

四時近く情報をタツチした執行部は急拠事態対策を練つた結果①本日の総会の状況を綿密に調査する②調査の結果を分析し今後の行動を検討する。方針を確立すると共に、二十日を目途としていた岩津の結成を、地域分会役員、班長諸氏の協力を得て十八日結成を敢行する事にした。

ニュース・カー「ばたかせ」の出動を要請し、午後六時過ぎより、銀水社宅に対する呼びかけを行い長駆岩津に急行、涙ぐましい地域分会の協力を得て結成に成功した

再び盛り返す

十八日以降二十六日に至る九日間は製作支部執行部の苦闘を余儀なくされ、深夜一時、二時に至る迄の復帰説得運動、会議等の連続、毎朝五時、六時頃からのビラ配布朝食や出勤時の呼びかけ等血のにじむ努力の連続であつた。かくて情勢は次第に好転。

六月二十六日九州地方を襲つた大豪雨直前の激雨しきる午後六時半、執行部、委員、地域分会役員等の協力の下に、全身すなわち一丸となり復帰要請の署名運動展開の直接行動第一段階に入り、二十七日迄には社宅居住者三百十数名（職員、独身者、組合員等を除く）中二百五十名の参加者を見るに至り本日現在も着々と復帰者の増員を見て居り八、九日頃には総会開催の運びに至つた。

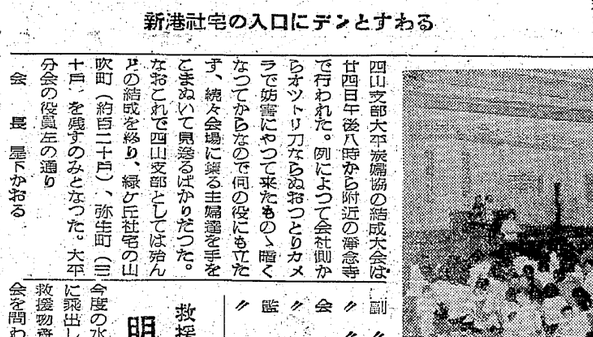
分裂の原因

分裂の原因に就ては大体の情報を把握するに至つたが、法廷闘争開始後の会社の行動は全く表面に出ず、内部した作戦を取つている御組合員の家族であり、誤解やデマの系譜をなす所謂アイルランドも

盛り返した苦闘連續九日間の經過

銀水社宅の炭婦協

製作支部執行部としては五月三十一日銀水社宅の炭婦協結成に輝かしい成果をあげ、その余勢を駆つて一挙に岩津、濃施の結成の為に全力を傾けていたが、二十日を目途としてこれを以て製作支部関係は全部炭婦協が結成される予定になつていた。

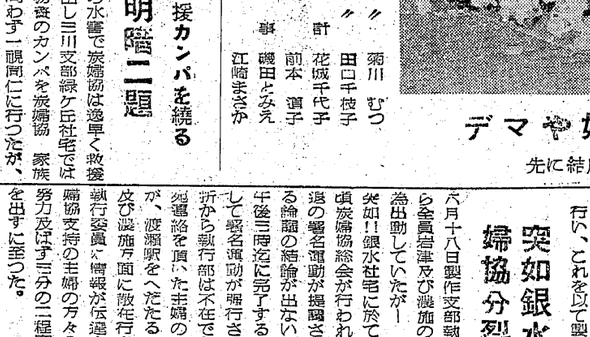


上＝青色革命　下＝靜かなる男

雨漏修繕に特別豫算を

宮浦支部

今度の大雨にも幸い大牟田、荒尾、熊本地方では出たるる被害もなく、社宅関係では勝立に二ケ所程軽くうれがい話、自主性、中立性と云つても、あつた程度だつたが雨漏りは流石取決めた。



歪んだ青春

「青色革命」

―東宝作品―

石川達三の原作を俳優勝人が脚色市川崑がメガホンをとる。内容は失業大学教授の自由主義的な靜かなる一家の群像を時代の潮流、緑濃きアイルランドの小村に、朝の社会に浮彫し、戦後の青年の心に生じた大きな変化を、新旧両世代のコントラストの紙にユーモラスに描くとともに、現代の青春の異様なすがた、若人の絶望に傲り高ぶる明るさをユニークなタッチで描いたもの。

出演者は千田是也、青山杉作、中村伸郎、木暮実千代、久慈あさみ、三国連太郎、伊藤雄之助、沢村貞子、加東大介等新劇映画のベテラン陣が夫々活躍している。

靜かなる男

三回のアカデミー賞に輝くジョン・フォードが、心の故郷アイルランドにロケし、彼の名作「男の敵」「わが谷は緑なりき」等と一連の系譜をなす所謂アイルランドもの。

フォードの「駅馬車」以来のお気に入りの「アパッチ砦」ジョン・ウエインと、アイルランド生れで「わが谷は緑なりき」でフォードに認められたモーリン・オハラとのコンビで、助演者は「わが谷は緑なりき」「我が道を行く」「裸の町」のベリー・フイツツジエラルド、その弟で「青色ハリボン」「河」のアーサー・シールズら。

會社陳述を駁す

不當勞働行爲問題

地労委の第一回審問

炭婦協問題にからむ会社の不当労働行為に関する福岡地労委の第一回審問が廿四日午後三時から福岡地労委会館で開かれ、委員長馬場克三氏はじめ公益、労使各委員、それに組合側から宮川組合長、浦川副組合長、岡野書記長、会社側水町労働課長、末吉同課長代理、大井管理係長出席、先ず組合側から不当労働行為申立の理由説明を行い、これに対する会社側の答弁と組合の陳述があつて後、委員会側から組合、会社双方に対し夫々審問がなされたが、その過程に於て会社側は「既存婦人会を脱選して炭婦協一本にする旨組合が機関で決定したと云う事は明らかに第三者である婦人会の自主性を傷つける違憲行為だ云々」と大見得切つたに対し、組合側は「そう云う〃考え方〃を決定したまで〃制裁その他同等弾制的要素を真備して居ないのだから会社の云い分は当らない。仮りに若しそうだとするならば会社の家族今頃化　炭婦協反対も同じケースにあてはまるではないか」と反ぱくする場面もあり、かくて第一回を終り次回は七日に行われる事となつた。この日取りについて組合側は十五日にして貰いたいと主張、それでは暑過ぎると

盛り返した苦闘連續九日間の經過

銀水社宅の炭婦協

製作支部執行部としては五月三十一日銀水社宅の炭婦協結成に輝かしい成果をあげ、その余勢を駆つて一挙に岩津、濃施の結成の為に全力を傾けていたが、二十日を目途としてこれを以て製作支部関係は全部炭婦協が結成される予定になつていた。

六月十八日製作支部執行部は朝から全員岩津及び濃施の結成準備の為出動していたが―

突如!!銀水社宅に於て午前十一時頃炭婦協総会が行われ、炭婦協脱退の署名運動が提唱され、沸騰する論議の結論が出ないまゝに解散午後三時迄に完了する事を目標として署名運動が開行された。

折から執行部は不在であり、組合幹部路を頂いた主婦の方もあつたが、渡瀬駅をへだたる二軒の岩津及び濃施方面に散在行動していた執行委員に情報が伝達されず、炭婦協支持の主婦の方々の献身的な努力及ばず三分の二程度の脱退者を出すに至つた。

四時近く情報をタツチした執行部は急拠事態対策を練つた結果①本日の総会の状況を綿密に調査する②調査の結果を分析し今後の行動を検討する。方針を確立すると共に、二十日を目途としていた岩津の結成を、地域分会役員、班長諸氏の協力を得て十八日結成を敢行する事にした。

ニュース・カー「ばたかせ」の出動を要請し、午後六時過ぎより、銀水社宅に対する呼びかけを行い長駆岩津に急行、涙ぐましい地域分会の協力を得て結成に成功した

再び盛り返す

十八日以降二十六日に至る九日間は製作支部執行部の苦闘を余儀なくされ、深夜一時、二時に至る迄の復帰説得運動、会議等の連続、毎朝五時、六時頃からのビラ配布朝食や出勤時の呼びかけ等血のにじむ努力の連続であつた。かくて情勢は次第に好転。

六月二十六日九州地方を襲つた大豪雨直前の激雨しきる午後六時半、執行部、委員、地域分会役員等の協力の下に、全身すなわち一丸となり復帰要請の署名運動展開の直接行動第一段階に入り、二十七日迄には社宅居住者三百十数名（職員、独身者、組合員等を除く）中二百五十名の参加者を見るに至り本日現在も着々と復帰者の増員を見て居り八、九日頃には総会開催の運びに至つた。

分裂の原因

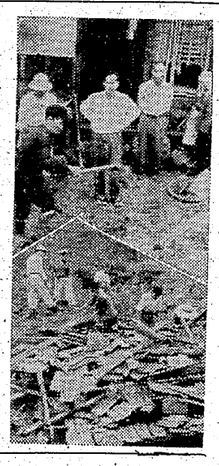
分裂の原因に就ては大体の情報を把握するに至つたが、法廷闘争開始後の会社の行動は全く表面に出ず、内部した作戦を取つている御組合員の家族であり、誤解やデマ

垣一重で助かる

幸運の小高さん

宮浦の崖崩れ

豪雨が一応納まつた廿九日朝、宮浦（機械工）の家があり、この方面にわたる崖崩れがあり、西宮浦町の一二五番地松尾さん方初め二戸三世帯が埋没、松尾ミヤさんが即死すると云う大牟田には珍しい事が起きたが、松尾さん宅に隣接して宮浦然に勤務する小高直さんは板塀を足し潰されただけで奇蹟的に助かつた。当の小高さんは当日朝出勤して間もなく家の裏が崩れたから直ぐ帰つて見ろと人事から報せがあり、テツ



キリやられたとばかり思つて駆けつけて見ると、ほんのニメートル程のちがいで家は助かり、松尾さんやその隣りの渡辺さんの家が見るも無惨に潰されていました。松尾さんの奥さんが高さん、下＝炭婦現場）

スクスク伸びる組織

炭婦協 宮浦支部を結成

「たくましい」前進開始の「のろ」会議は炭婦協の婦人相互の信頼と「よしつけつ」の定大会を乗れた勝団結の雰囲気のうちに経過報告、立場合会の総会が盛大に終了した直後、運路はるばる勝立まできた。

大谷、龍湖瀬、長尾炭婦協の班長さん以上の人と、勝立運合会の班長さん以上の人達の賛成によつて炭婦協宮浦支部結成大会が行われた。

埋つているというので、近所の人達と掘り出しにかゝつたのですが及びませんでした。

ときた疑きから抜け切らない面持ちで語つた。（写真上＝中央が小

支部長　佐伯あい子　紅葉班
副支部長　竹下みゆき　宮ノ前
〃　弥永よそよ　馬場
〃　久保田千里　長浦

〝くろだいやの批判に答えて〟

六月二十五日附の「くろだいや」の投稿欄に寄せられていた低脳なる婦人殿から御町嚊にも名指しで、批判が出ていたので貴重な三池の紙面を拝借させて頂いて、若干私見を述べ批判に答えたいと思う。

先づ最初に指摘したい点は貴女は組合婦宣部員の語を言いたい所に炭婦協に加入したと、その軽率さをなじつて居られる様だが、察する所貴女は労働組合員の奥さんではない様です。と云うよりむしろ民主的に形成されている婦団体の機成分子としての体験を持たれた方の様でもないようです。聴く共喜々が社会に個人として有る限り人間の習性の表現として有る社会の現制には凡そ責任を持たざるを得ないのです。この事は社会の一単位としての団体即ち労働組合という言葉の組織を考えてみた場合でも同じ事であります

憲法が国民に人間としての権利を行使する事の自由を与え、しかもそれが社会公共の福祉と併存して始めて価値あるものだと規定しているように、労働組合という組織においても組織人として組織に対する責任は当然あらねばならないのです。炭婦協の組成が組織の決断であるという事を炭婦協を批判する人は先づ考えていたゞきたい。

批判する前に先づ自分の良心に問うてみるがよい、権利のみを主張し課せられている義務を怠つてはいないか？

次に貴女は、その先に何があるか？とんな風に運営されているかと疑問を投げられて居られるが、私は現代人としての常識の健全性を今更ら疑わざるを得ません。貴女は労働階級の圧倒的な正義を追求する真理探求の道であることを未だ気付かれていないようです。

貴女は労働者の愛としての感覚は十分持つていると云われますが、それならば労働者の生活の向上を期する為に、労働者は経済的な分野と政治的な分野の領域に於て占める地位をもつと伸ばさなければならないと云う事もおのずからの事だと思います。労働者が資本の奴隷になつた時ストライキをする権利を失つた時、労働者の家族が享受する自由がどんなおそまつなものか、考えた丈でも憤然たる思いです。共通の利害に結ばれる私達が民主的な機関で決めた決議を、中傷と批判で口汚くのゝしる資本家のこのやり方を肯定する貴女の労働者の愛としての政治的な感覚、それは健全なる理性を持つた母としての、更に平和を希求する智性ある婦人としての感覚でしようか？

貴女は最愛の子供を前に戦火の中に送り出す感を覚えてなされるのですか？

過般の迫撃の時危険な迫撃砲金を、資本家の利益を擁護する政治を擁護する保守政党に買いた資本家が誰であつたかをよく御存知の筈です。ス規制法を強引に制定させようと狂奔している彼等に誘成されようとする婦人の自主性、そんなものは私達働く者にとつて、人生の荷物でしかありません。

思想は自由です。貴女が若しある信念の人ならば、覚悟をぬいで堂々と意見を開陳して下さい。

三川支部　釘崎茂義

前進座公演

19日に延期

去る六月廿八日公演の予定であつた前進座公演は大雨の為交通機関途絶のため、大牟田に来ることが出来ず、来る七月十九日に延ばし労働会館で公演するとの連絡があつた。

七月の三鑛映画

△第一週　一日―七日「雲母天記」

△第二週　九日―十五日「次男坊」

△第三週　十六日―二十二日「嫁ぐ今宵」

△第四週　二十三日―二十九日「花の鹿道館」

の結成に到達し、それ等の人々を含んで再び総員加入の為の努力を継続中である。